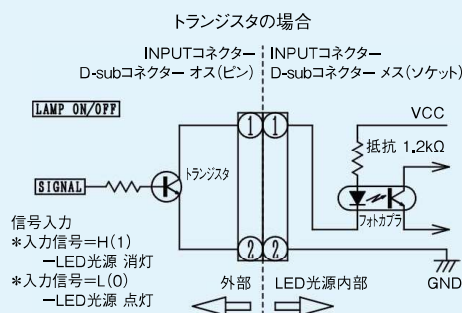
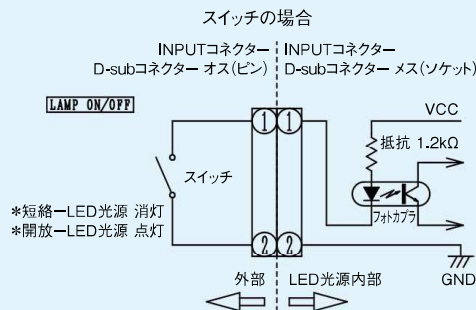


LA-HDF108AA/LA-HDF158AA リモート機能説明

〈外部制御系の接続方法 例〉

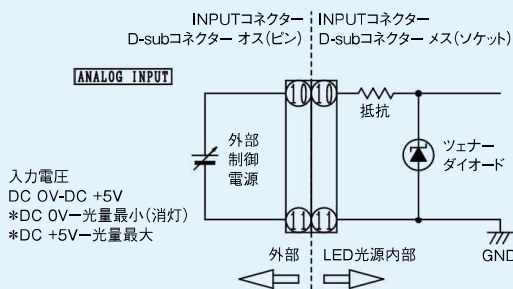
1.LEDランプ ON/OFF機能

LEDランプを点灯・消灯させる機能です。INPUTコネクターの1番ピンと2番ピンを短絡させると消灯します。開放させると点灯します。(REMOTE およびMANUALのどちらでも機能します。)



2. 光量調節 (REMOTE)

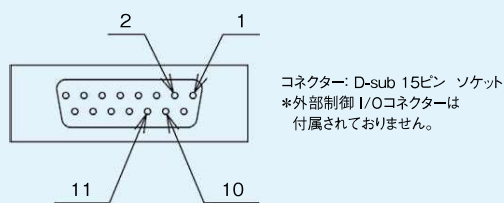
切り換えスイッチ (SELECTOR SW)をREMOTE側で光量調節機能が有効になります。10番ピンと11番ピン間にDC0V-DC5V(最大)を印加してLEDランプの光量を可変できます。



※安定な電源をご使用ください。

不安定な電源を使用するとLEDランプがチラつく場合があります。

〈INPUT コネクターのピン配列〉



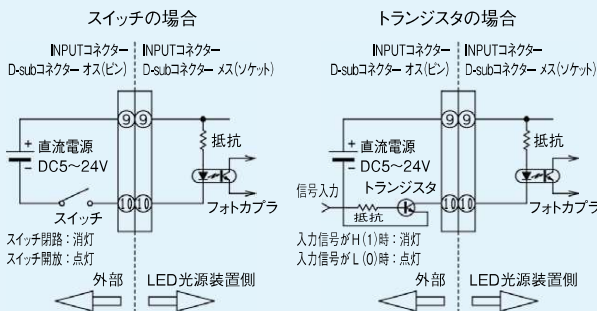
※外部制御の接続ケーブルは、シールド線で長さ2m以下のものをご使用ください。接続ケーブルが長いとノイズの影響を受けやすくなり、光量コントロールができない場合があります。

LA-HDF108DA リモート機能説明

〈外部制御系の接続方法 例〉

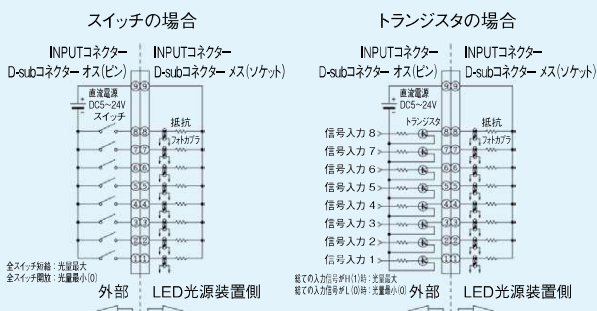
1.LEDランプ ON/OFF機能

LEDランプを点灯・消灯させる機能です。INPUTコネクターの(INPUT)の10番ピンを外部供給電源のGND(ー)と短絡させる事で消灯します。開放にすることで点灯します。(REMOTEおよびMANUALのどちらでも機能します。)



2. 光量調節 (REMOTE)

切り換えスイッチ (SELECTOR SW)をREMOTE側で光量調節機能が有効になります。下記に接続例と入力状況における光量状況表を示します。



※接続時には外部供給電源出力の極性にご注意下さい。間違えますと、LED光源装置及び外部供給電源を破損させる恐れがあります。

※外部供給電源はDC+5V—DC+24Vの範囲でご使用ください。範囲を超えますとLED光源装置が不安定になったり、破損させる恐れがあります。

入力状況における光量状況表

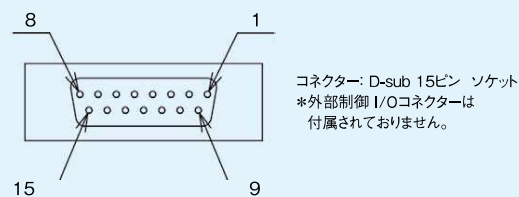
0: 開放 1: 短絡

SIG.1	SIG.2	SIG.3	SIG.4	SIG.5	SIG.6	SIG.7	SIG.8	光量状況
0	0	0	0	0	0	0	0	光量最小(0)
1	0	0	0	0	0	0	0	
0	1	0	0	0	0	0	0	
1	1	0	0	0	0	0	0	
0	0	1	0	0	0	0	0	
1	0	1	0	0	0	0	0	
0	1	1	0	0	0	0	0	光量増大方向
1	1	1	0	0	0	0	0	↓
0	0	0	1	0	0	0	0	
1	0	0	1	0	0	0	0	
0	1	0	1	0	0	0	0	
1	1	0	1	0	0	0	0	
0	0	1	1	0	0	0	0	
1	0	1	1	0	0	0	0	
0	1	1	1	0	0	0	0	
1	1	1	1	0	0	0	0	
:	:	:	:	:	:	:	:	
1	1	1	1	1	1	1	1	光量最大

※外部供給電源は出力電流の容量が100mA以上のものをご使用ください。

※出力はA特性となります(低照度コントロール)。

〈INPUT コネクターのピン配列〉



※外部制御の接続ケーブルは、シールド線で長さ2m以下のものをご使用ください。接続ケーブルが長いとノイズの影響を受けやすくなり、光量コントロールができない場合があります。